

## はじめに



結城市の水道事業は、昭和 40 年に給水を開始し、その後、水需要の増加に伴い第 4 次拡張事業を実施し安定供給に努めております。

しかしながら、近年では、少子高齢化が進み、人口構成比をはじめ、生活様式、水源環境、水道施設などで、さまざまな変化が生じており、今後の水道事業運営は一段と厳しいものになっていくと考えられます。

結城市では、将来都市像を「みどりと歴史のいきいき文化創造都市・結城」と定め、第 4 次結城市総合計画に基づき「快適な生活環境の創造」の施策を推進しながら、社会の変化に対応し、市民のニーズに的確に応えていくために、水道事業の現状と将来見通しを分析・評価した上で「結城市水道ビジョン」を策定いたしました。

この結城市水道ビジョンは、「将来につなぐ結城の水道」を基本理念とし、市民の皆様に対し「安心できる良質な水を供給する水道」、「安心して水を供給する水道」、「災害に強いフレキシブル（柔軟）な水道」、「健全な水道経営と水道サービスの充実」を目標にし、平成 20 年度から平成 38 年度までに水道施設の整備をするための指針として策定したものであります。

今後、この水道ビジョンに基づき、人間の命ともいえるインフラ整備のひとつである上水道事業に取り組んでまいりますので、市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

この計画策定にあたりましては、「結城市水道審議委員会」の委員様からの貴重な意見、ご提言いただき、作成できたことに心から厚くお礼申し上げます。

平成 20 年 3 月

結城市長 小西 栄造